

<様式1> 管理運営状況評価書

【対象年度:令和3年度】

(⑤その他の施設)

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		22世紀の丘公園		担当課名	維持管理課	記入者職氏名	主事 大石みなみ
区分		内容・説明					
1 施設及び指定管理者の状況	(1) 設置条例名	掛川市都市公園条例及び掛川市都市公園条例施行規則					
	(2) 施設設置目的	「ゆっくり、じっくり、森づくり、みんなが集まる手作りの公園」を基本理念とし、将来に永く残せる、掛川らしい里山・里地の四季の景観づくりを目指している。					
	(3) 施設が有する設備、機能の概要	公園面積20.8ha(開園面積8.7ha)研修棟1棟 芝生広場 多目的広場 大型遊具 小型遊具 炭焼き施設 調整池 修景池 駐車場 コミュニティ施設(たまりーな) 大研修室(264.35㎡) 多目的室(108.38㎡) 研修室1・2(75㎡) 研修室3(56.25㎡) 和室研修室(77.07㎡) 工作室(73.87㎡) ボランティア室 図書ラウンジ 休憩コーナー プール(20m×10m) 温浴施設(男女)					
	(4) 施設建設年度	平成19年度					
	(5) 耐震性能の有無	あり					
	(6) 将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)	入場管理システム改修工事			園路改修工事		
		遊具改修工事			空調機改修工事		
		公園用給水ポンプユニット改修工事					
	(7) 指定管理者名	西東石油株式会社					
	(8) 指定期間	平成30年 4月1日 から 令和5年 3月31日 まで					
	(9) 債務負担行為設定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし		※設定ありの場合、(期間 平成30年度 ~ 令和4年度) (限度額 380379 千円)			
	(10) 施設の管理運営形態	①指定管理料のみによる運営					
	(11) 自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。			
(12) その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。				
(13) 事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
(14) 利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし		※実施ありの場合、(直近の実施年度 令和3年度)				

区分		R01実績	R02実績	R03実績	R04当初	備考	
(1)施設利用者数	(目標値)	160,000	160,000	160,000	160,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
	(実績値)	143,216	94,092	104,255			
内訳 (施設・設備ごと)	研修室	52,611	23,252	28,383		8/20～9/30まで「緊急事態宣言区域」により利用時間を20:00での短縮営業及び収容人数制限(研修室は50%、プール・浴室15名程度)	
	プール・浴室	24,390	17,115	18,721			
	グラウンドゴルフ	1,087	1,082	1,097			
	その他(遠足等)	4,393	980	1,309			
	遊びの里・芝生広場	60,735	51,663	54,745			
(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓	
2 利用状況 (施設・設備ごと)	研修室合計 (定員 387人)	A平日昼間	69.4%	48.1%	49.5%	A 12ヶ月平日昼間の稼働件数合計/(14*12ヶ月稼働日数) B 12ヶ月平日夜間の稼働件数合計/(7*12ヶ月稼働日数) C 12ヶ月休日昼間の稼働件数合計/(14*12ヶ月稼働日数) D 12ヶ月休日夜間の稼働件数合計/(7*12ヶ月稼働日数)	
		B平日夜間	18.8%	10.8%	10.7%		
		C土日祝昼間	41.6%	34.5%	34.5%		
		D土日祝夜間	6.9%	7.4%	7.1%		
							研修室が7部屋あり日中はAM・PMとあるので(7*2=14)夜間は時間帯が1パターンなので7
	大研修室 (定員 150人)	A平日昼間	71.3%	41.3%	52.4%	A 12ヶ月平日昼間の稼働件数合計/(2*12ヶ月稼働日数) B 12ヶ月平日夜間の稼働件数合計/12ヶ月稼働日数 C 12ヶ月休日昼間の稼働件数合計/(2*12ヶ月稼働日数) D 12ヶ月休日夜間の稼働件数合計/12ヶ月稼働日数	
		B平日夜間	10.1%	7.5%	9.2%		
		C土日祝昼間	44.9%	40.1%	34.6%		
		D土日祝夜間	13.0%	3.3%	2.6%		
							平日研修室はAM・PMとあるので稼働日数に*2をする
	研修室 1 (定員 27人)	A平日昼間	62.7%	53.8%	53.8%		
		B平日夜間	16.6%	15.0%	13.5%		
C土日祝昼間		45.8%	35.2%	40.2%			
D土日祝夜間		9.3%	6.6%	6.8%			

2 利用状況	(施設・設備ごと)	研修室 2 (定員 36人)	A平日昼間	71.3%	46.3%	51.6%	
			B平日夜間	10.7%	8.8%	3.2%	
			C土日祝昼間	38.0%	29.7%	27.8%	
			D土日祝夜間	3.7%	1.1%	3.4%	
		研修室 3 (定員 36人)	A平日昼間	79.6%	62.8%	60.3%	
			B平日夜間	53.3%	10.6%	13.5%	
			C土日祝昼間	54.6%	44.5%	54.7%	
			D土日祝夜間	14.8%	31.9%	35.9%	
		多目的ホール (定員 66人)	A平日昼間	78.1%	29.7%	29.7%	
			B平日夜間	12.4%	10.0%	10.8%	
			C土日祝昼間	27.8%	16.5%	11.5%	
			D土日祝夜間	3.7%	3.3%	0.0%	
		和室研修室 (定員 36人)	A平日昼間	75.7%	61.6%	61.6%	
			B平日夜間	27.2%	21.9%	24.9%	
			C土日祝昼間	53.7%	44.5%	40.2%	
			D土日祝夜間	3.7%	5.5%	0.9%	
工作室 (定員 36人)	A平日昼間	46.7%	41.6%	37.3%			
	B平日夜間	1.2%	1.9%	0.0%			
	C土日祝昼間	26.4%	30.8%	32.5%			
	D土日祝夜間	0.0%	0.0%	0.0%			
区分			R01実績	R02実績	R03実績	R04当初	備考
3 管理・運営	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2)利用者一人当たりの運営経費		285	434	403		
	(3)運営日数		277	251	302	302	

運営 状況	(4)運営人員	①正規職員	3.0	3.0	3.0	3.0	※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定 管理施設で働いている実人数を記入してください。
		②臨時職員	16.0	16.0	18.0	18.0	

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		R01決算額	R02決算額	R03決算額	R04当初予算額	備考
	①人件費	34,404,475	34,575,183	35,556,277	33,950,000	
	②印刷費	0	0	0	0	
	③通信費	300,416	330,034	314,012	350,000	

(1)運営コスト(A)	④事務用品、旅費、図書費など	1,848,704	1,484,094	1,888,032	1,450,000	
	⑤借上料	0	0	0	0	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等	3,542,625	3,792,402	3,754,456	3,740,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)	781,336	671,501	528,689	752,000	
	計	40,877,556	40,853,214	42,041,466	40,242,000	
	対前年度増減率		△ 0.1	2.9	△ 4.3	
区分		R01決算額	R02決算額	R03決算額	R04当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	7,217,996	7,281,552	7,215,552	7,239,992	
	植栽管理	6,975,996	7,039,992	7,039,992	7,039,992	
	機械警備	242,000	241,560	175,560	200,000	
	②修繕費	248,607	190,080	92,976	200,000	
	③光熱水費	16,997,595	16,462,667	16,831,036	16,000,000	
	④燃料費	11,802	104,732	128,611	100,000	
	⑤清掃費	0	0	0	0	
⑥保守点検費	5,123,740	5,170,000	5,170,000	5,170,000		
⑦その他(施設消耗品)	1,905,009	2,143,558	2,318,948	2,090,008		
計	31,504,749	31,352,589	31,757,123	30,800,000		
対前年度増減率		△ 0.5	1.3	△ 3.0		
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		72,382,305	72,205,803	73,798,589	71,042,000	
(4)合計のうち運営コストの割合		56.5	56.6	57.0	56.6	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		11,209,410	8,097,960	8,917,810		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合		27.4	19.8	21.2		

Ⅲ 収支差額の状況 注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 施設使用料収入	11,209,410	8,097,960	8,917,810	※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料	70,447,000	71,042,000	71,042,000	
収支差額 a)－b)	△ 59,237,590	△ 62,944,040	△ 62,124,190	

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 施設利用料金収入				※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額(a－トータルコスト)				
c) bに対する市の支出額(指定管理料)				

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	R01決算額	R02決算額	R03決算額	備考
a) 自主事業の収入	13,821,717	10,249,902	12,119,710	
b) 自主事業の支出	8,403,429	6,463,898	7,028,112	
収支差額 a)－b)	5,418,288	3,786,004	5,091,598	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c)－d)	0	0	0	

IV 担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	3	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 <達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点>

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	80	81.3	3	
B サービス内容の満足度	80	78.2	2	【達成できていない点・主な課題】 ・温浴施設設備が故障している影響で、冬場のプール水温が不安定だった。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・温浴施設の管理について検討する。
C 従業員対応の満足度	80	81	3	
D 施設安全対策の満足度	80	82.4	3	
E 美観・清潔感の満足度	80	84.4	3	
F 施設の利用者数	160,000	104,592	1	【達成できていない点・主な課題】 ・新型コロナウイルス対策による時短営業(8/20-9/30)や、利用者の外出控え。 【いつまでに、どのように対応するか】

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

(3) 収支の改善状況 ※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点としてください。

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	0	【達成できていない点・主な課題】 ・新型コロナウイルス対策による時短営業(8/20-9/30)や施設劣化に伴う光熱費の増加。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・今後、自主事業が事業計画どおり遂行されるように支援する。温浴施設
2	前年度と同等の収支状況になっている。		
1	前年度より収支状況が縮小している。		
0	収支差額が赤字となっている。		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	【達成できていない点・主な課題】 ・たまり～なは老人福祉センター機能を有しており、社会福祉協議会が現状優先利用しているため、指定管理者の努力で使用料収入を伸ばすことが困難。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・公園管理課だけでなく、福祉関係課の意見を取り入れた運営体制が求
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計

26

／33

V その他自由意見

--